

平成22年度第2次新まちづくり計画事業進行調書(その1)

施策体系コード	1-1-3		事業名	区保育・子育て支援センター整備事業
担当	子ども未来局子育て支援部子育て支援課 大橋 TEL:211-2985			
全体計画				
事業内容	<p>安心して子どもを産み育てられる環境づくりのため、各区に従来の保育所機能に加え、新たに常設の子育てサロンの運営等のさまざまな子育て支援機能を有する区保育・子育て支援センター(以下、区センターという。)を順次設置する。</p> <p>平成18年度には3区(豊平区・西区及び手稲区)に、平成19年度には東区に設置したところである。</p> <p>今後については、さっぽろ子ども未来プランの前期計画内である平成21年度に清田区(※)、さらに平成22年度に白石区に開設し、合計6か所に設置する。</p> <p>残りの4区については、平成23年度以降できるだけ早い時期に開設する(全区に区センターを開設する)。</p> <p>※市立しんえい幼稚園に清田区センターを併設した(仮称)市立認定こども園として開設。なお、当該施設は、平成20年度に公募により「札幌市立認定こども園にじいろ」と名称が決定した。</p>		＜年度別の事業内容＞	
			<p>平成19年度:</p> <p>①東区保育・子育て支援センター整備(園庭・外構工事)</p> <p>②市立認定こども園にじいろ(清田区センター)整備(基本実施設計)</p> <p>平成20年度:</p> <p>①(仮称)北区保育・子育て支援センター整備(実施設計、札幌市若草保育園を市営幌北団地移転改築工事に伴い移転改築整備)</p> <p>②市立認定こども園にじいろ(清田区センター)整備(本体工事)</p> <p>平成21年度:</p> <p>白石区保育・子育て支援センター整備(札幌市白石保育園を改修)</p>	
事業内容	平成19年度事業内容(決算)		平成20年度事業内容(決算)	
	<p>・東区保育・子育て支援センター整備費(園庭・外構工事費)10,769千円</p> <p>【整備概要】</p> <p>平成18年度の本体工事(北海道発注工事。道営住宅「光星第一団地」との合築施設である「札幌市新生保育園」を、同住宅の耐震改修に合わせて大規模修繕を行い、区センターに転換した)に引き続き、札幌市単独事業として園庭や駐車場等の外構工事を行った。</p> <p>【施設概要】</p> <p>①所在 東区北9条東7丁目</p> <p>②構造/面積 RC造7階建(1階部分)/ 1,114.84㎡</p> <p>③事業内容</p> <p><保育事業>定員120名、乳幼児併設(生後57日～就学前)、開所時間:7時～19時、特別保育(延長・一時・産休明け・障がい児)</p> <p><子育て支援事業>子育てサロン、子育て講座・相談等</p> <p>・市立認定こども園にじいろ整備費(清田区センターがその一部となる)</p> <p>【整備概要】</p> <p>平成20年度の本体工事に向けて、基本実施設計を行った。</p>		<p>・(仮称)北区保育・子育て支援センター整備費(実施設計費)5,216千円</p> <p>【整備概要】</p> <p>北区の市営住宅幌北団地2号棟の建替工事に合わせて、当該建物の1階及び2階に北区センターを合築整備する。平成20年度は実施設計を行った。</p> <p>【施設概要】</p> <p>①所在 北区北25条西3丁目</p> <p>②構造/面積 RC造14階建(1階及び2階部分)/約1,100㎡</p> <p>③事業内容</p> <p><保育事業>定員120名、乳幼児併設(生後57日～就学前)、開所時間:7時～19時、特別保育(延長・一時・産休明け・障がい児)</p> <p><子育て支援事業>子育てサロン、子育て講座・相談等</p> <p>・市立認定こども園にじいろ整備費</p> <p>【整備概要】</p> <p>本体工事及び施設の開設に必要な物品等を購入した(平成21年4月1日開設)。</p>	
場所	平成21年度事業内容(決算)		平成22年度事業内容(予算)	
	<p>・(仮称)北区保育・子育て支援センター整備費(本体工事)23,636千円</p> <p>【整備概要】</p> <p>平成20年度に行った実施設計を踏まえ、平成21年度は本体工事を行った(工事期間:平成21年度から平成23年度)。</p> <p>・白石区保育・子育て支援センター整備費(施設内部改修工事費27,237千円、物品等初度調弁費用6,348円)</p> <p>【整備概要】</p> <p>白石保育園を区センター化するための改修工事を実施した。また、施設の開設に必要な物品等を購入した。</p> <p>【施設概要】</p> <p>①所在 白石区本通3丁目北</p> <p>②構造/面積 RC造3階建(1階部分)/ 817.52㎡</p> <p>③事業内容</p> <p><保育事業>定員120名、乳幼児併設(生後57日～就学前)、開所時間:7時～19時、特別保育(延長・一時・産休明け・障がい児)</p> <p><子育て支援事業>子育てサロン、子育て講座・相談等</p>		<p>・(仮称)北区保育・子育て支援センター整備費(本体工事費)127,047千円</p> <p>平成22年度は、前年度に引き続き、本体工事を進める。</p> <p>・白石区保育・子育て支援センター整備費</p> <p>平成22年4月1日開設をもって、整備を終了した。</p>	
規模				
件数				
等				

平成22年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その2)

施策体系コード	1-1-3		事業名	区保育・子育て支援センター整備事業		
達成目標の状況						
項目	18年度末 (現状)	19年度末 (実績)	20年度末 (実績)	21年度末 (実績)	22年度末 (予定)	22年度末 (目標)
区保育・子育て支援センター設置数(累計)	3カ所	4カ所	4カ所	5カ所	6カ所	6カ所
市民・企業等との協働の状況(市民・企業等の参加、支援、協力の状況)						
<p>■市民との連携、市民参加 該当なし</p> <p>■企業等との連携・協働 [資金協力]=該当なし [人材協力]=該当なし [情報協力]=該当なし [その他の協力]=該当なし</p> <p>■市民・企業等が参加しやすい環境づくり 本体工事終了後、ホームページ上における告知や、地下鉄駅掲示板等における施設案内の掲示等、施設を利用したい市民に対する情報提供に努めた。</p>						
評価(成果)			課題			
<p>既に開設した6区(東、白石、豊平、清田、西、手稲)については、開設前よりさまざまな問合せがあるなど、子育て家庭の関心が高く、多数の保育所入所申込みがあるのはもちろん、新規事業であった一時保育や子育て支援事業についても、多数の利用者が訪れている。また、地域の子育てサロンや区健康・子ども課、専門機関等とのネットワークも構築されてきており、一定の成果をあげているといえることができる。</p> <p>(仮称)北区センターの整備については平成21年度より本体工事に着手し、現在のところ予定どおり順調に開設に向けての準備を進めている。</p>			<p>区センターの運営に関しては、子育て支援のあり方の見直しや保育の質の向上を目指すことで、子育て支援機能及び利便性の強化を図る。また、広報さっぽろ等の宣伝媒体を活用し、地域への一層の周知を図ることにより、区における子育て支援の中心としての役割を一層強化していく必要がある。</p>			
今後の事業の予定・方向						
<p>白石区センターの開設により、平成22年度までに6区整備を終え、第2次新まちづくり計画における目標を達成した。</p> <p>今後は、平成24年4月に7区目となる(仮称)北区センターを開設する予定であり、未設置区の整備については、活用可能な公共施設の調査検討を踏まえて、整備内容を検討していく予定である。</p>						

平成22年度第2次札幌新まちづくり計画事業進行調書(その3) (単位:千円)

施策体系コード		1-1-3			事業名	区保育・子育て支援センター整備事業				
事業費の推移										
項目		19年度	20年度	21年度	22年度	計				
計画	事業費	10,200	6,000	12,800	0	29,000				
	財源内訳	国・道支出金	0	0	0	0				
		市の債	0	0	0	0				
		その他の	0	0	0	0				
一般財源	10,200	6,000	12,800	0	29,000					
予算	事業費	10,200	15,000	77,069	127,047	229,316				
	財源内訳	国・道支出金	0	5,511	17,945	57,167				
		市の債	0	0	0	52,000				
		その他の	0	0	0	0				
一般財源	10,200	9,489	59,124	17,880	96,693					
実績	事業費	10,769	5,216	57,211	—	73,196				
	財源内訳	国・道支出金	0	1,795	10,475					
		市の債	0	0	0					
		その他の	0	0	0					
一般財源	10,769	3,421	46,736		60,926					
事業費の進捗率		(H19実績+H20実績+H21実績+H22予算事業費) / (計画事業費)				690.5%				
計画との差異(予算・実績・事業内容・規模・時期等)										
《全体》										
[19年度]										
【計画と実績の差】										
東区センター整備における、園庭工事における地下埋設物処理にかかる費用増。										
[20年度]										
【計画と予算及び実績の差】										
(仮称)北区センター整備の実施設計費用の詳細検討により予算増としたが、当該センターは市営住宅と合築のため、子ども未来局と都市局で執行額を按分したところ計画範囲内の実績となった。										
[21年度]										
【計画と実績の差】										
(仮称)北区センター整備における、本体工事の実施に伴う増。 白石区センター整備における、工事単価、工事範囲拡大による増。										
[22年度]										
【計画と予算の差】										
計画策定時は(仮称)北区センターの工事費を見込んでいなかったため、工事実施による増。										